

第2回笠間市算数・数学オリンピック 金賞受賞者オンライン表彰式

「笠間市算数・数学オリンピック」は、子どもたちの算数・数学への興味・関心を高め、思考力・判断力・表現力の向上を目的に、令和2年度から開催しています。今年は、令和3年12月に、「第2回笠間市算数・数学オリンピック」を開催しました。市内全小・義務教育学校の5年生614名、中・義務教育学校の2年生（8年生）538名が、各学校で、算数・数学オリンピックの問題を解きました。問題は、市内の先生方で作成しました。そして、その結果、特に成績が優秀であった子どもたちに賞状を授与しました。

小・義務教育学校の5年生	金賞 5名	銀賞 25名	銅賞 38名
中・義務教育学校の2年生（8年生）	金賞 2名	銀賞 15名	銅賞 38名
学校賞	笠間市立友部小学校 笠間市立笠間中学校		

令和4年2月22日（火）に、金賞受賞者の7名に、オンラインで表彰式を開催しました。金賞は、満点を取った子どもたちです。子どもたちは、モニター越しに教育長から表彰状を受け取りました。また、今年度は、金賞受賞者には、メダルが授与されました。

表彰式で小沼教育長は、「算数・数学は、世界共通の学習であって、普遍的なものです。みなさんは、算数・数学を通して世界とつながっています。また、努力した結果がすぐに表れる楽しい学習です。」とのお話があり、「みなさんがこれからの笠間市を背負っていきます。」とエールを送りました。

